



第2  
特集

## 二十歳の決意 —平成28年度平泉町成人式—

平成28年度平泉町成人式は、8月15日に平泉中学校体育館で執り行われ、色鮮やかなドレスや真新しいスーツなどに身を包んだ新成人たちが、希望や期待を胸に大人への第一歩を踏み出しました。

今年の成人式の対象者は、町内在住または平泉中学校卒業の1995年4月2日から96年4月1日生まれの73人(男性43人、女性30人)。このうち64人(出席率87・67%)が晴れの日を共にしました。

新成人は晴れやかな表情で続々と会場に集合。会場では久しぶりの友人との再会に歓喜の声が絶えず、懐かしい顔を見つけては写真を撮り合ったり、近況を語り合いながら旧交を温め合う様子が多く見られました。

式典には青木町長をはじめ、多くの来賓が新たな門出を祝いに駆け付け、祝福の言葉で新成人を激励しました。

式典終了後には平泉ホテル武蔵坊でアトラクションが行われました。場内は和やかな雰囲気の中、新成人たちは当時に思い出しながら笑い声の絶えない一時を過ごしていました。

### 二十歳の門出を祝う

## 放射線量などの測定状況

■問い合わせ先 放射線対策室 ☎46-2125

### ＜東稲山山頂付近の道路を測定＞

4月から6月にかけて、東稲山山頂付近の道路(町道田河津堀越線、町道中鈴峯小倉線、町道東稲幹線、県道長坂東稲前沢線;延長合計約15km)の測定調査を実施しました。測定方法は、200m間隔で道路左右および中央の1カ所ずつ(合計:3カ所)を地上1mの高さで測定し、平均空間線量率を算出しました。

調査結果は、測定地点が73地点で、平均空間線量率の最高が0.21マイクロシーベルト/時、最低が0.10マイクロシーベルト/時となり、国の除染基準値である0.23マイクロシーベルト/時を超過する地点はありませんでした。町では、引き続き測定調査を実施し経過を観察していきます。

### ＜町内農産物などの測定結果＞

品目	産地	測定件数	放射性セシウム134と137の合計値(ベクレル/kg)	備考
梅	長島	1	不検出	
ふき	長島	1	不検出	

▷測定日は7月12日～8月10日

### ＜学校給食食材の測定結果＞

学校や保育所で使用・提供される給食食材や給食の放射性セシウムを測定した結果、全ての食材、学校給食で不検出の結果となりましたので、安全が確認されています。

#### ▶食材測定品目(産地)

カボチャ(長島)・キュウリ(長島)・サヤインゲン(平泉)・ジャガイモ(長島)・タマネギ(長島)・トマト(長島)・ニンジン(平泉)・ミニトマト(長島)

▶測定日…7月19日～8月10日

## ＜定点地点放射線量測定結果＞

単位:マイクロシーベルト/時

測定場所	測定高		
	5m	50m	1m
平泉中学校(校庭)	0.04	0.04	0.04
平泉小学校(校庭)	0.04	0.05	0.05
長島小学校(校庭)	0.04	0.04	0.04
二葉さらり園(園庭)	0.05	0.05	0.05
長島保育所(園庭)	0.05	0.05	0.05
平泉駅(駐輪場付近)	0.13	0.10	0.09
中尊寺駐車場(トイレ付近)	0.06	0.05	0.05
毛越寺駐車場(トイレ付近)	0.08	0.07	0.09
志羅山児童館(砂場付近)	0.06	0.05	0.05
瀬原公民館(神社前)	0.11	0.10	0.11
2区公民館(玄関前)	0.07	0.06	0.05
戸河内コミュニティセンター(グラウンド)	0.05	0.06	0.05
4区ふれあいセンター(玄関前)	0.07	0.07	0.07
下達谷公民館(玄関前)	0.05	0.05	0.05
河原商店(十字路付近)	0.05	0.06	0.06
7区公民館(駐車場中央)	0.09	0.10	0.09
第3分団(屯所前)	0.06	0.05	0.05
佐野公民館(玄関前)	0.07	0.06	0.06
祇園公民館(玄関前)	0.09	0.08	0.09
11区公民館(玄関前)	0.12	0.12	0.10
12区公民館(玄関前)	0.08	0.06	0.06
義経堂駐車場(町有地分)	0.07	0.07	0.06
14区公民館(玄関前)	0.10	0.09	0.08
長部地区交流センター(入口付近)	0.06	0.06	0.07
16区公民館(玄関前)	0.07	0.06	0.07
俄坂公民館(玄関前)	0.10	0.08	0.08
18区公民館(玄関前)	0.14	0.11	0.10
コミュニティセンター悠悠(玄関前)	0.10	0.09	0.08
20区コミュニティセンター(玄関前)	0.08	0.07	0.07
21区ふれあいセンター(玄関前)	0.07	0.06	0.05
観自在王院跡(★)	0.11	0.10	0.10
金鶏山(★)	0.09	0.09	0.09
無量光院跡(★)	0.06	0.06	0.05

▷測定日は8月2日～9日

▷★印の場所は、それぞれ4～5地点ほど計測し高さごとにそれぞれ平均した数値です。

## 平泉を掘る

無量光院跡の南西の位置で、12世紀と考えられる大きい溝が見つかりました。調査範囲は水田として使われた平坦な場所で、北側から柱穴や溝が見つかり、大きい溝は南側を東西方向に通っています。溝の長さは24m確認し、西から東に流れたと考えられますが、どこから始まり、どこまで続くかは不明です。南が調査区外であるため全体がつかめませんが、幅は4～6mあると推定できます。深さは2m程度で、壁は緩い傾斜をして、断面は逆台形から逆三角形です。出土遺物はかわらけや木製品が多く、工房などから多く出土する鉄滓やふいごの羽口なども見つかりました。

見つかった溝はどのような性格なのでしょう?

## 発掘最前線<sup>145</sup>

—無量光院跡35次—

調査区の南を町道が東西に通っていますが、これは12世紀からある道で、道沿いには道路側溝の痕が見つかり、今調査の溝も、道との位置関係からは側溝や無量光院の南を示す区画の可能性がありそうです。さらには照井堰の前身の水路となる可能性も考えられ、今後も検討が必要です。



大きい溝跡(左)と柱穴跡(右上):東上方から